

7 松本地域

<地域の環境特性>

- ・ 日本の屋根と呼ばれる北アルプスと美ヶ原高原に囲まれた松本盆地を中心に、上高地・乗鞍高原・高ボッチ高原・聖高原等の高原、梓川・奈良井川・穂高川等の清流など、豊かな自然環境に恵まれています。
- ・ 地域の西側は中部山岳国立公園に、東側は八ヶ岳中信高原国定公園に属し、また、一部が中央アルプス県立自然公園・塩嶺王城県立自然公園、聖山高原県立自然公園に含まれ、優れた風景地として保護され、また、利用されています。
- ・ 国営アルプスあづみの公園（堀金・穂高地区）や県営烏川渓谷緑地が整備され、自然環境と調和した公園として利用が図られています。
- ・ 安曇野をはじめ、北アルプスのふもとに広がる田園・果樹園・屋敷林などの山岳を遠景とした情緒豊かな農村景観・沿道景観が広がっています。
- ・ 豊富で清澄な地下水や湧水は、わさび栽培や養魚などの産業を支えるとともに、安曇野わさび田湧水群・まつもと城下町湧水群などの名水として、観光資源にもなっています。



北アルプス

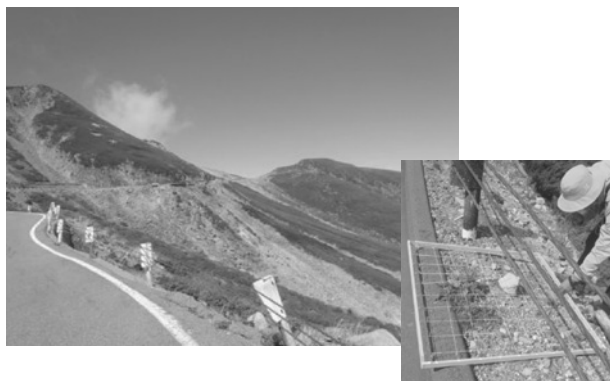


美ヶ原高原

<実施施策>

(1) 山岳・高原の豊かな自然環境の保全

- ・ 自然公園における利用と保全の調和を図るため、公園施設の整備や維持管理を進めるとともに、地元関係者と連携して乗鞍岳・上高地のマイカー規制などの取組を推進します。
- ・ 北アルプスなどの優れた山岳環境を保全するため、山小屋トイレのし尿処理方法の改善を進めるとともに、山岳関係者の協力による登山道の維持・補修を図ります。



マイカー規制が行われる県道乗鞍岳線と沿線での植生モニタリング調査

- ・ ニホンジカ植生被害対策・外来植物侵入対策など、高山帯における在来植生の維持回復活動を地域住民や関係行政機関等が連携して進めます。
- ・ 上高地のケショウヤナギのように固有な環境の中で生息する動植物の保護など、生物多様性を確保するための取組を進めます。



美ヶ原高原での侵入防止柵（電気柵）設置・ササ刈り

（２）地域の協働で進める水環境の保全

- ・ 賦存量の減少や水位の低下が指摘されている地下水などの水資源を保全するための取組を広域的に進めます。
- ・ アレチウリやオオカワヂシャのように生態系に影響を及ぼす特定外来植物の駆除活動など、水辺環境を保全するための住民による主体的な取組を促進します。
- ・ ごみの不法投棄から河川などを保全するため、住民・事業者・行政が協働で美化活動を進めます。



安曇野の清流

（３）地域特性を活かした温暖化対策

- ・ 民間団体などとの協働により、自然エネルギーの普及拡大に向けた研究を進めます。また、太陽光・小水力・木質バイオマスなどの地域資源を活用した自然エネルギーの利用を促進します。
- ・ 地域ぐるみの取組として節電・省エネ活動を推進するなど、温室効果ガスの排出抑制を図ります。
- ・ 健全な森林づくりを進め、二酸化炭素吸収源などとしての森林の機能の維持を図ります。



太陽光発電施設（松本合同庁舎）